



クイックスタートガイド



EUROPOWER PMP500

500-Watt 12-Channel Powered Mixer with KLARK TEKNIK Multi-FX Processor, Compressors, FBQ Feedback Detection System and Wireless Option

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ（三芯）プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついていますが、これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

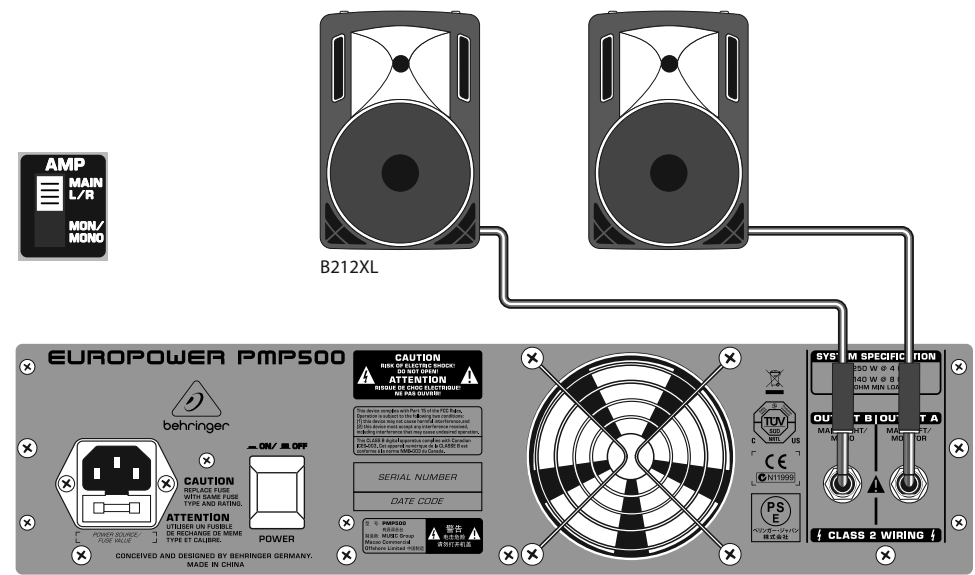
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

限定保証

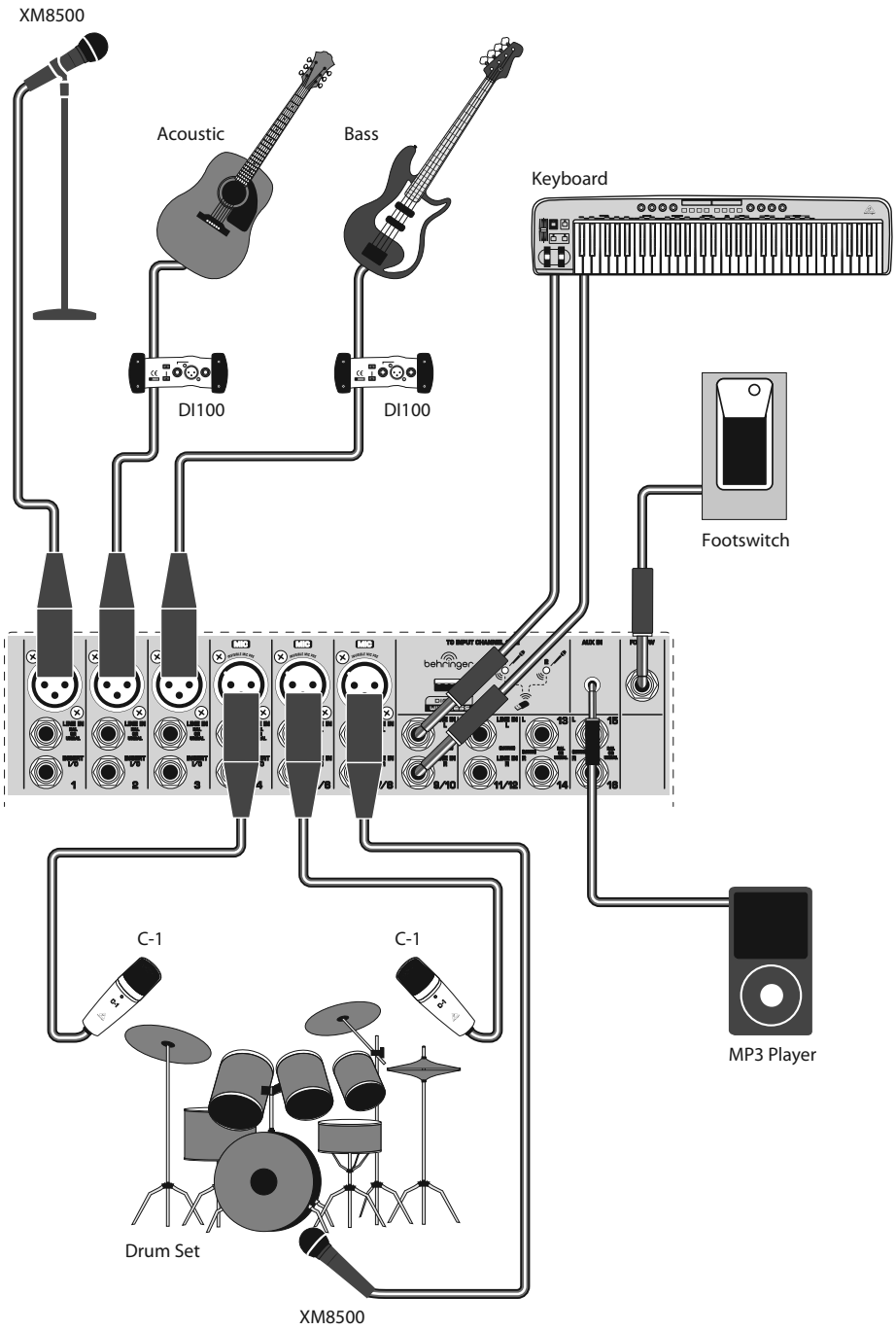
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

EUROPOWER PMP500 フックアップ

ステップ 1: フックアップ

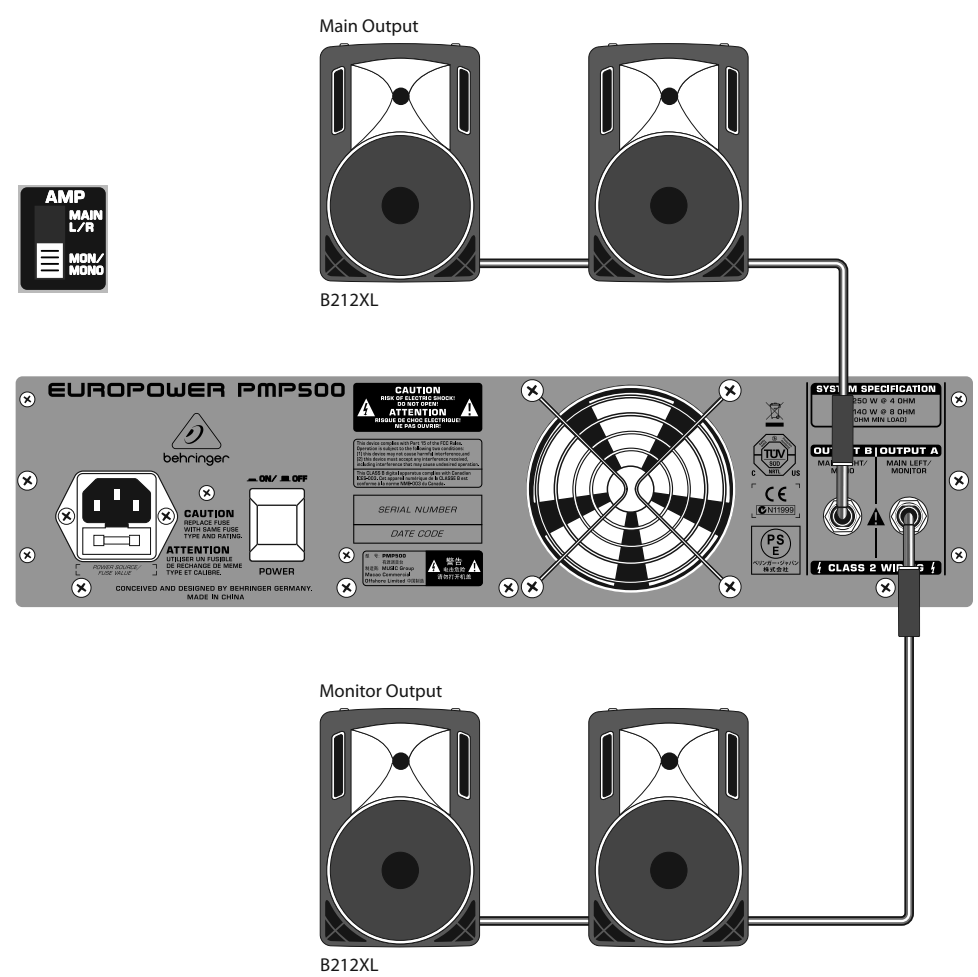


ステレオモード メイン左 / メイン右

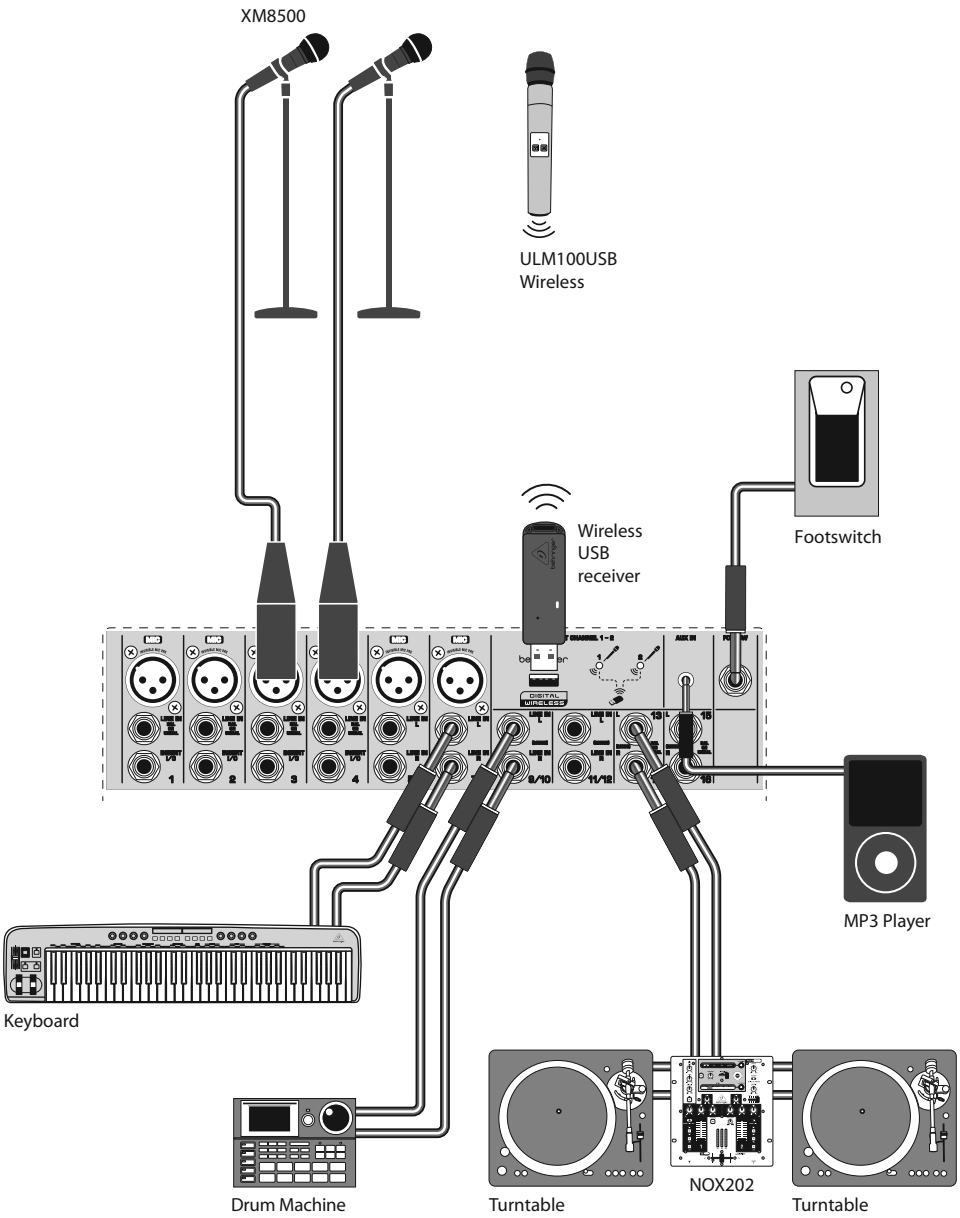


EUROPOWER PMP500 フックアップ

ステップ 1: フックアップ

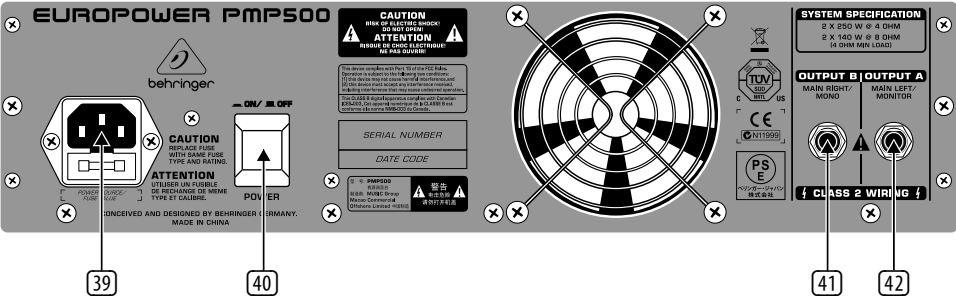
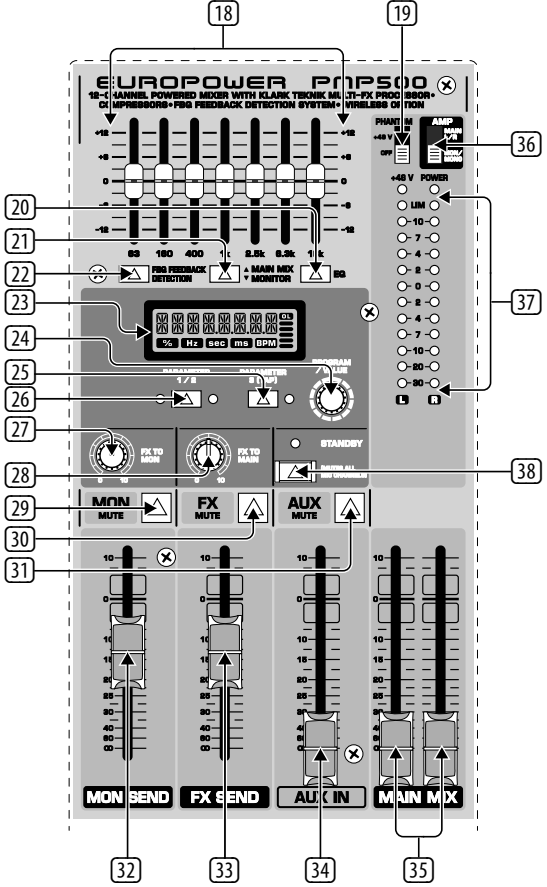
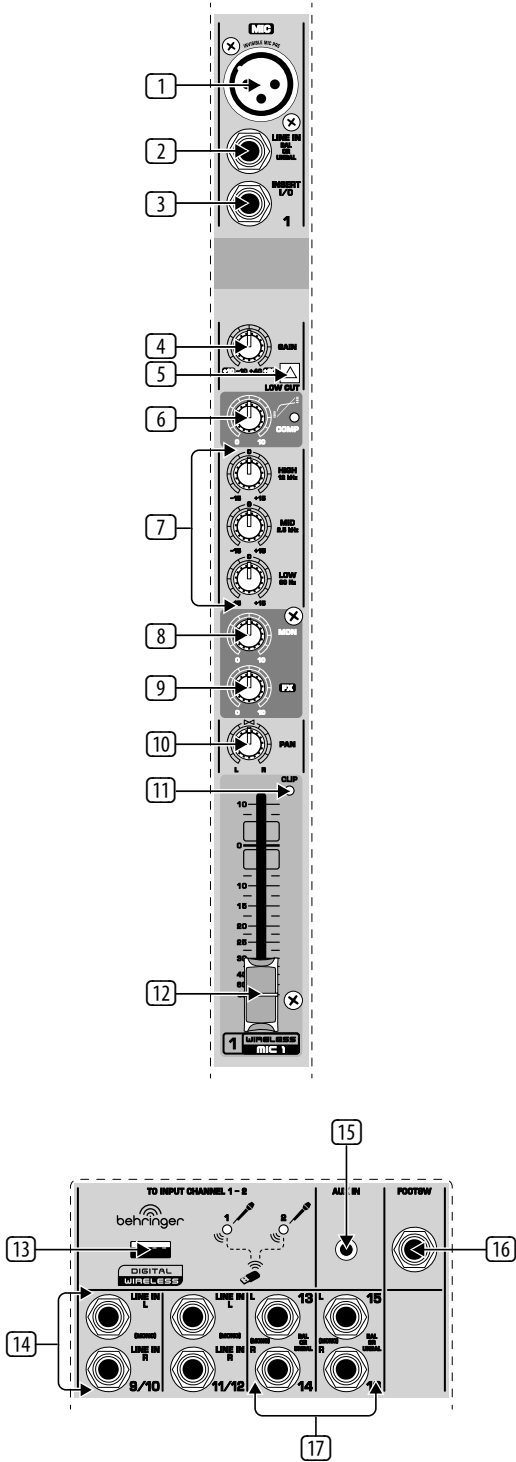


デュアルモノモード メイン右モノ / メイン左モニター



EUROPOWER PMP500 コントロール

ステップ 2: コントロール



EUROPOWER PMP500 コントロール

ステップ 2: コントロール

- ①

MIC 入力は XLR 端子にローインピーダンスのソースを接続します。
- ②

LINE IN は ¼" 端子に入力ソースを接続します。
- ③

INSERT I/O は TRS ¼" 端子に外部イコライザー、ダイナミクスプロセッサ等を接続します。
- ④

GAIN ノブは入力ソースのゲインレベルを調整します。
- ⑤

LOW CUT ボタンを押すとローカットフィルターが効きます (チャンネル 1-4 のみ)。
- ⑥

COMP(ressor) ノブは入力ソースかかるコンプレッション量を調整します(チャンネル 1-6 のみ)。
- ⑦

HIGH, MID, LOW EQ ノブは入力ソースの高、中、低域調整を行います。
- ⑧

MON(itor) レベルノブは MONITOR 出力レベルを調整します。
- ⑨

FX ノブはエフェクト量を調整します。
- ⑩

PAN ノブは左/ 右ステレオ定位を調節します。
- ⑪

CLIP LED は入力ソースのボリュームレベルが大き過ぎる時に点灯します。
- ⑫

チャンネルフェーダー は MAIN へ出力されるチャンネルボリュームを調整します。
- ⑬

DIGITAL WIRELESS マイク入力は USB 3.0 タイプ A 端子で USB ワイヤレストランスミッター dongle (オプション)を接続します。
- ⑭

LINE IN L / LINE IN R ステレオチャンネル は ¼" 端子で左右入力ソースを接続します。
- ⑮

AUX IN は ⅛" 端子で外部入力ソースを接続します。
- ⑯

FOOTSW(itch) は ¼" 端子で FX コントロール用外部フットスイッチを接続します。
- ⑰

チャンネル 13 /14 および 15 / 16 は ¼" 端子でチャンネルボリューム、トーンコントロール無しの入力ソースをメインミックスに出力します。
- ⑱

グラフィックイコライザー は MAIN または MONITOR ミックスの特定周波数を調整します。(21 参照)。
- ⑲

PHANTOM + 48 V / OFF スイッチによりすべてのチャンネルへ +48 V ファンタム電源が供給されます。
- ⑳

EQ ボタンによりグラフィックイコライザーが効きます。
- ㉑

▲ MAIN MIX / ▼ MONITOR ボタンはグラフィックイコライザーが MAIN MIX に効くか または MONITOR 効くかを切り替えます。押されていない状態で MAIN MIX、押された状態で MONITOR です。
- ㉒

FBQ FEEDBACK DETECTION ボタンは FBQ フィードバック感知システムを起動します。
- ㉓

FX ディスプレイ は現在選択中のエフェクトプリセットを表示します。
- ㉔

PROGRAM / VALUE ノブは FX プリセットおよびパラメーターを選択します。
- ㉕

PARAMETER 3 (TAP) ボタンは MULTI-FX プロセッサのエディットモードパラメーター 3 を呼び出します。また、このボタンでタイムベースエフェクトのテンポ調整を行います。
- ㉖

PARAMETER 1 / 2 ボタンは MULTI-FX プロセッサエディットモードパラメーター 1、2 を呼び出します。
- ㉗

FX TO MON ノブは MON(itor) SEND に送る FX 信号量を調整します。
- ㉘

FX TO MAIN ノブは MAIN MIX に送る FX 信号量を調整します。
- ㉙

MON(itor) MUTE ボタンは MON(itor) SEND フェーダー信号をミュートします。
- ㉚

FX MUTE ボタンは FX SEND フェーダー信号をミュートします。
- ㉛

AUX MUTE ボタンは AUX IN フェーダー信号をミュートします。
- ㉜

MON(itor) SEND フェーダーは MONITOR 出力のボリュームを調整します。
- ㉝

FX SEND フェーダーは内蔵 MULTI-FX プロセッサへ送る信号量を調整します。
- ㉞

AUX IN フェーダーは AUX IN に接続されたソースのボリュームを調整します。
- ㉟

MAIN MIX L / R フェーダーは MAIN 出力の左右ボリュームを調整します。
- ㊱

AMP MAIN L/R – MON/MONO スイッチはスピーカー出力設定を切り替えます。

- ⑳

MAIN L/R レベルメーターは MAIN 出力左右のボリュームレベルを表示します。
- ㉑

STANDBY ボタンはチャンネル1-8の入力信号をミュートします。
- ㉒

POWER SOURCE コネクターは付属の IEC 電源ケーブルを接続します。
- ㉓

ON/OFF ボタンはミキサーをオン/オフします。
- ㉔

OUTPUT B MAIN RIGHT/MONO は1/4"端子でパッシブ PA スピーカーを接続します。
- ㉕

OUTPUT A MAIN LEFT/MONITOR は ¼" 端子でパッシブ PA /モニタースピーカーを接続します。

EUROPOWER PMP500 はじめに

ステップ 3: はじめに

1 すべての機器の電源を切ってからオーディオ、スピーカーの接続を行います。コンデンサーマイクを使用する場合には +48V スイッチを入れます。

2 AMP MAIN L/R – MON/MONO 切り替えスイッチで適切なスピーカー出力設定を選びます。

EUROPOWER PMP500 には 2 種類の動作モードがあります。MAIN L/R モードでは PMP500 はステレオアンプとして機能し、左右のステレオ信号は OUTPUT A (L)、OUTPUT B (R) へ送られます。MON/MONO モードでは PMP500 デュアルモノアンプとして動作し、MONITOR 信号は OUTPUT A に MAIN 信号は OUTPUT B へ送られます。

3 MAIN MIX L/R フェーダー、チャンネルフェーダー、ゲインノブを下げて、ミキサーの電源をオンします。

4 MAIN MIX L/R フェーダーを “0” まで上げてチャンネルフェーダーに接続された音源のボリュームを調整します。必要に応じて GAIN ノブで信号レベルを上げます。

5 PAN ノブで各チャンネルの左右定位を調整します。

6 MON SEND フェーダーを “0” まで上げてモニタースピーカーに送られるチャンネルの音量を MON ノブで調整します。

7 PMP500 にはエフェクトプロセッサが内蔵されています。下記のステップによりチャンネルにエフェクトをかけられます。

エフェクトをかけようとするチャンネルの FX ノブを半分ほど回してください。

- FX TO MON と FX TO MAIN ノブを半分ほど回し FX SEND フェーダーを “0” まで上げます。
- PROGRAM / VALUE ノブで FX をスクロールし、FX PROGRAM ディスプレイに意図した番号が表示されたら PROGRAM / VALUE ノブを押してプリセットを選択します。

- PARAMETER 1/2 ボタンを押してエディットモードに入ります。PARAMETER 1/2 ボタン左の LED が点灯しパラメーター 1 がアクティブになります。PROGRAM / VALUE ノブでパラメーターを調節します。PARAMETER 1/2 ボタンを右の LED が点灯するまで押します。PROGRAM / VALUE ノブでパラメーターを調節します。

- PARAMETER 3 (TAP) ボタンを押してエディットモードに入ります。PROGRAM / VALUE ノブでパラメーターを調節します。PARAMETER 3 (TAP) ボタンはタイムベースエフェクトのテンポを調節します。

- 各チャンネルの FX ノブを増減させて接続された入力ソースエフェクト量を再調整します。

8 フィードバック (ハウリング) が起こった場合 FBQ FEEDBACK DETECTION 機能を活用しましょう。

- EQ ボタンと FBQ FEEDBACK DETECTION ボタンを押してフィードバック感知システム起動させます。

- ▲ MAIN MIX / ▼ MONITOR ボタンを押して EQ を MAIN または MONITOR 出力どちらかにアサインします。

- EQ スライダーの LED がフィードバックしている周波数に反応し点灯します。

- LED が点灯している EQ スライダーをフィードバックが止むまで下げます。

EUROPOWER PMP500 FX パラメーターチャート

#	プリセット名	パラメータ ー1	レンジ	パラメータ ー2	レンジ	パラメーター 3/タップ	レンジ (LED 点灯状態)
01 - 04 リバーブ A - ナチュラル ラージ ホール							
1	CHURCH	ディケイタイム	1.00 ~ 10.00	ルームシェイプ	1 ~ 50	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
2	CONCERT HALL 1	ディケイタイム	0.50 ~ 5.00	コーラス	1 ~ 30	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
3	CONCERT HALL 2	ディケイタイム	1.00 ~ 5.00	初期反射レベル	-12 ~ +12	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
4	THEATER	ディケイタイム	0.40 ~ 3.00	デプス	0 ~ 9	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
05 - 08 リバーブ B - ナチュラル スモール ルーム							
5	ROOM 1	ディケイタイム	0.50 ~ 5.00	デンシティ	0 ~ 100	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
6	ROOM 2	ディケイタイム	0.30 ~ 2.50	プリディレイ	0 ~ 50	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
7	ROOM 3	ディケイタイム	0.20 ~ 10.00	プリディレイ	0 ~ 200	ポジション	フロント (オフ) / リア (オン)
8	CHAMBER	ディケイタイム	0.10 ~ 3.00	ルームサイズ	1 ~ 30	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
09 - 15 リバーブ C - スペシャル リバーブ							
9	VINTAGE DIGITAL REVERB	ディケイタイム	0.40 ~ 4.50	ハイフリークエンスー, ダンピング	X 0.25, 0.33, 0.50, 最大	アウト セレクト	フロント (オフ) / リア (オン)
10	PLATE REVERB 1	ディケイタイム	0.50 ~ 3.00	プリディレイ	0 ~ 40	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
16 - 19 ディレイ / アンビエンス							
11	PLATE REVERB 2	ディケイタイム	0.30 ~ 4.00	プリディレイ	0 ~ 40	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
12	SPRING REVERB	ディケイタイム	1.00 ~ 4.00	プリディレイ	0 ~ 150	タイプ	ヴィンテージ (オフ) / モダン (オン)
13	GATED REVERB 1	ディケイタイム	1 ~ 12	プリディレイ	0 ~ 400	タイプ	開 (オフ) / 閉 (オン)
14	GATED REVERB 2	ディケイタイム	1 ~ 20	プリディレイ	0 ~ 30	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
15	REVERSED REVERB	ディケイタイム	1 ~ 20	プリディレイ	0 ~ 30	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
16	DELAY	フィードバック	0 ~ 100	モード	モノラル, ピンポン スプレッド	ディレイテンポ	72 ~ 500 (点滅 @ テンポ)
17	ECHO	フィードバック	0 ~ 100	ダンピング	1 ~ 50	エコーテンポ	72 ~ 500 (点滅 @ テンポ)
18	AMBIENCE	ルームサイズ	1 ~ 30	テイルゲイン	0 ~ 100	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
19	EARLY REFLECTIONS	ルームサイズ	1 ~ 30	ディフュージョン	1 ~ 20	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)

#	プリセット名	パラメータ ー1	レンジ	パラメータ ー2	レンジ	パラメーター 3/タップ	レンジ (LED 点灯状態)
20 - 23 モジュレーション							
20	CHORUS	デプス	-20 ~ +20	LFO スピード	0.05 ~ 5.00	LFO 波形	トライアングル (オフ), サイン (オン)
21	FLANGER	デプス	-20 ~ +20	レゾナンス	-100 ~ +100	モジュレーションテンポ	5 ~ 400 (点滅 @ テンポ)
22	PHASER	デプス	-20 ~ +20	レゾナンス	1 ~ 50	モジュレーションテンポ	5 ~ 400 (点滅 @ テンポ)
23	AUTO-PAN / TREMOLO	デプス	-100 ~ +100	LFO 波形	トライアングル, ランプ スクエア	モジュレーションテンポ	5 ~ 400 (点滅 @ テンポ)
24 - 26 デチューン / ピッチ							
24	DETUNE	デチューン	-99 ~ +99	プリディレイ	0 ~ 300	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)
25	PITCH SHIFTER 1	ノートシフト	-12 ~ +12	プリディレイ	0 ~ 300	デチューン	0 (オフ) / 20 (オン)
26	PITCH SHIFTER 2 (DUAL)	ノートシフト A	-12 ~ +12	ノートシフト B	-12 ~ +12	ステレオスプレッド	ナロー (オフ) / ワイド (オン)
27 - 29 コンビネーション-FX							
27	DELAY + CHORUS	ディレイ <> コーラスバランス	-50 ~ +50	コーラスデプス	-20 ~ +20	ディレイテンポ	75 ~ 500 (点滅 @ テンポ)
28	DELAY + REVERB	ディレイ <> リバーブバランス	-50 ~ +50	リバーブディレイ	1.00 ~ 5.00	ディレイテンポ	114 ~ 500 (点滅 @ テンポ)
29	CHORUS + REVERB	コーラス <> リバーブバランス	-50 ~ +50	リバーブディレイ	1.00 ~ 5.00	コーラスデプス	SOFT (オフ) / DEEP (オン)
30 - 32 スペシャル FX							
30	LFO LOW-PASS	デプス	-20 ~ +20	レゾナンス	1 ~ 30	LFO テンポ	5 ~ 400 (点滅 @ テンポ)
31	TALKBOX	母音 1	A, E, I, O, U	母音 2	A, E, I, O, U	LFO テンポ	5 ~ 400 (点滅 @ テンポ)
32	CLIPPER DISTORTION	ディストーション	1 ~ 100	ローカットフィルター	50.0 ~ 500.0	ダンピング	暗 (オフ) / 明 (オン)

Microphone Inputs	
Type	XLR, electronically balanced
Mic E.I.N. (20 Hz – 20 kHz):	
@ 0 Ω source resistance	-129 dB / -132 dB A-weighted
@ 50 Ω source resistance	-128 dB / -130 dB A-weighted
@ 150 Ω source resistance	-127 dB / -130 dB A-weighted
Frequency response (microphone input to insert output)	<10 Hz – 100 kHz (-1 dB) / <10 Hz – 200 kHz (-3 dB)
Gain	+10 dB to +60 dB
Max. input level	+12 dBu @ +10 dB gain
Impedance	Approx. 2.0 kΩ balanced / 1.0 kΩ unbalanced
Phantom power	Switchable +48 V
Mono Line Inputs	
Type	¼" TRS connector, balanced
Impedance	Approx. 20 kΩ balanced, 10 kΩ unbalanced
Gain control range	-10 dB to +40 dB
Max. input level	+21 dBu
Stereo Line Inputs	
Type	¼" TS connector, unbalanced
Impedance	Approx. 20 kΩ
Max. input level	+21 dBu
Equalizer	
Low	80 Hz / ±15 dB
Mid	2.5 kHz / ±15 dB
High	12 kHz / ±15 dB
Main Mix System Data	
Noise	
Main mix @ 0 dB, channel fader @ 0 dB	-84 dB / -86 dB A-weighted
Frequency response (amplifier output)	20Hz – 20kHz (+0/-3 dB)
Amplifier (Per Channel)	
Max output power	250 W* + 250 W*
Loudspeaker Outputs	
Type	¼" TS connector
Load impedance	4-8 Ω
DSP	
Type	KLARK TEKNIK
Converter	24-bit Sigma-Delta
Sampling rate	40 kHz
Wireless Input	
BEHRINGER ULM Series USB Receiver	USB socket accepts signals from 2 independent BEHRINGER ULM mics
Power Supply	
Mains voltage	100-120 V~ (for UL, JP, CA); 220-240 V~ (for EU, AU, UK, CN)
Fuse	100-120 V~, T 5 AH 250 V / 220-240 V~, T 3.15 AH 250 V
Power consumption	90 W
Mains connection	Standard IEC receptacle
Dimensions/Weight	
Dimensions (H x W x D)	122 x 390 x 425 mm (4.8 x 15.4 x 16.7")
Weight	6.3 kg (14 lbs)

*Independent of limiters and driver protection circuits

JPその他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障: MUSIC Group デイラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC